



東光小学校だより

平成31年1月30日

No. 10

忠別川

新たな年に向かって

校長 小林 和 俊

冬休み中は、大きなトラブルや交通事故にあうこともなく、みんなそろって元気に3学期をスタートすることができました。

子どもたちは、「早寝、早起き、朝ご飯」を意識し、規則正しく充実した冬休みを過ごすことができたようです。始業式での一人一人の表情から新たな年へのやる気と覚悟が伝わってきました。自分の気持ちをコントロールしながら生活できる子どもたちが育っていることが実感できます。

話の中で、今年の干支に触れ、「亥年は、次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄える年」なので、一人一人が「自分の課題、できていない部分をしっかりと把握し、得意なことだけ頑張るのではなく、苦手なことにも積極的にチャレンジし、課題解決に向けて努力を積み重ねてほしい」と話をしました。

子どもたちが、将来に向かって、今よりも「一歩前に」進むことができるよう、自ら進んでチャレンジしてほしいと願っています。

これからも教職員が一丸となり「チーム東光小」を合い言葉に、保護者の皆様や地域に信頼される学校経営を進めて参ります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

スキー学習

1年生は学校の築山で、そして2年生以上は築山やサンタプレゼントパークスキー場・キャンモアスキー場に行ってスキー学習を行います。

今年度初めてスキー場に行く2年生は、学校の築山での練習にも意欲的でした。技術面だけではなく、先生の話静静地に聞く、1列に並んで登ったり滑ったりする等の練習にも余念がありません。

1年生は、初めてのスキー授業でした。スキー靴を一人ではなく練習、道具を一人を出して装着し、一人で片付ける等、道具の扱いに関しては自分の力でできるように練習しました。また、力二歩きで登ったり、止まったりすることも猛練習中です。曲がったり止まったりはスキー場では必須なので、今年度しっかり練習しています。

スキー学習にあたり、スキー靴のはき方、道具の片付け方、金具の調整、スキー場へ一緒に行ってリフトの乗り方、そしてお弁当の準備と、各ご家庭には、たくさんのご協力をいただき本当にありがとうございます。

